

請願審査報告

今定例会には、2件の請願が提出されました。

産業建設及び総務常任委員会における審査及び本会議の議決結果は以下のとおりでした。

☆公契約法制定など、公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する請願

〔請願者 遠野建設組合 組合長 小松喜一〕

《審議結果 採択》

《採択とした理由》

請願者の願意を尊重のうえ、請願の趣旨を了として全会一致をもって採択とした。

☆公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める請願

〔請願者 岩手県労働組合連合会 議長 菅野恒信 外1名〕

《審議結果 継続審査》

《継続審査とした理由》

次回定例会までに、このことに関わる政府の動向を調査のうえ、再度審査することとした。

議員発議案

今定例会には、4件の発議案が提出され、原案のとおり可決しました。可決した意見書等は以下のとおり。

☆公契約法制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書

☆「事業仕分け」による財政の効率化を求める意見書

☆さらなる総合的な少子化対策を求める意見書

☆食料・農業基本政策の確立を求める意見書

意見書の送付

今定例会で可決した意見書4件は、平成18年3月10日付け、遠野市議会名で内閣総理大臣、内閣官房長官、総務、財務、国土交通、厚生労働、農林水産、少子化・男女共同参画担当各大臣あてに送付しました。



わたしのひとこと

わたしの故郷 遠野

佐藤 佑美さん
ゆうみ
大工町

わたしはこのまちで生まれ18年、この春社会に出ます。将来のことは全く見えていないというのが正直な今の気持ちです。

物心がついてから幼稚園、小学校、中学校、高校と過ごす中で、楽しいこと、悲しいこと、友達とのこと、色んなことがあった。そして、見慣れた風景、都会には普通にあるものが無いという普通、などなど。

外からこのまちや遠野の人々をみたとき、一体どう見えるのだろうか。不便でつまらなかったと思うのかな、なつかしく思うのかな、遠野の人々は人情味豊かな人たちだったなあと思うのかな。

私は、このまちがいつ帰ってきててもホッする、笑顔の絶えないまちでいてほしいと願っています。

6月定例会の予定

◆定例会は6月9日(金)開会の予定です。

詳しくは議会事務局まで。

○議会へのご意見、ご要望をお待ちしております。

議会事務局62-2111 (内線271)

gikai@city.tono.iwate.jp

編集後記



「冬来たりなば春遠からじ」厳しい冬をじっと耐えざるを得ない北国の私達です。記録的な大雪に見舞われ思いのほか、除雪費が補正予算に計上された今冬でした。

三月議会は熱い議論が交わされましたが、外は思いのほかおだやかな日々が続いた会期中だったと思いました。

「雪は豊年のしるし」とも言います。農作物の豊作はもちろんのこと、議会も更に「みのり」のある議会であることを信じる一人です。(中)

